

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

4

Apr 2025
Vol.359



【今月の表紙】

米川の水かぶり

(関連記事10ページ)

【主な記事】

消防団員募集

【ときめき人】

艸と手と水

— CONTENTS —

- P 2 消防団員募集
- P 6 今月のお知らせ
- P10 ホットライン
- P12 市民の広場
- P14 健康に関する情報
- P16 情報広場
- P22 Zoom Up Tome
- P24 ときめき人

地域を守るチカラに

消防団員募集

地域の安全と安心を守るために活動している消防団で、あなたの思いやチカラを生かしてみませんか。



登米市消防団について

市消防団は、旧町の消防団を統合し、平成19年4月に誕生。火災をはじめ、さまざまな災害に対応するほか、平常時には日夜訓練に励み、住宅防火指導や応急手当て指導、広報活動など、地域に密着した活動を展開しています。

組織形態

組織形態は、本部（団長、副団長、ラップ分団、女性分団）および町域単位9支団の分団を合わせて、計73分団で構成しています。団員数は、令和6年現在で1150人。発足当時と比較して、約500人減少しています。

消防団員の身分

消防団員は、特別職の地方公務員です。地域では、自主防災組織や住民の皆さんの防火・防災におけるリーダー的な立場にあります。

報酬の支給

消防団としての活動がある場合は、年額報酬が支給されます。

また、災害や訓練などに出勤し活動した場合は、その都度出勤報酬が支給されます。



公務災害補償制度

消防団活動により、死亡したり、病気または負傷した場合は、本人や遺族に対して補償されます。

表彰制度

団員の士気の高揚とその労苦に報いるため、表彰制度が設けられています。

退職報償金制度

5年以上勤務した団員には、階級や勤務年数に応じて退職報償金が支給されます。

消防団は地域防災の要 さらなる充実強化を目指します

消防団は、地域の防災リーダーとして「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神のもと、地域住民が安全に安心して暮らせるよう、年間を通して訓練や火災予防などの啓発活動に取り組んでいます。また、近年の気象変化による局地的な豪雨などの自然災害や、発生が懸念される大規模地震への対応など、地域により密接した消防団への期待はさらに高まっています。

しかし、高齢化や人口減少などを理由に、全国的に団員数は減少しており、本市においても団員の人材確保が課題となっています。より力強い消防団を作るためには、性別を問わず、学生、地域の企業に勤務されている皆さまの入団が、ぜひとも必要です。

今後も地域防災の担い手となる人材確保に尽力しつつ、団員同士の協調性と士気を高めながら、消防団活動に精励していきます。引き続き、市民の皆さまのご理解とご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。



登米市消防団
浅井 亮喜 団長

活動内容

火災、大雨、地震などの災害が発生したときに、いち早く駆け付け、消防隊と共に消火活動や避難の誘導、行方不明者の捜索などをします。

災害に備え、普段から訓練や機械器具の点検・整備、防災力向上のための広報活動などを行っています。



水防訓練



中継訓練



防災教室



消防団演習

活動服・装備

消防団の被服には、活動服や編み上げ靴などがあり、活動内容に応じて使い分けています。活動服などは全て貸与されます。



冬用活動服



貸与装備（一部）

消防団が効果的に災害活動をするため、分団施設などには、消防車両や可搬ポンプなどの各種資機材が整備されています。



団員インタビュー

消防団には、年齢や仕事もさまざまな人たちが所属しています。地域の安全と安心を守るために活動する皆さんの声を聞きました。

●入団のきっかけは

17年前に、団員の友人に誘われて。

●どんな活動をしていますか

春と秋の火災予防運動での広報活動

や消防団演習のほか、

女性分団は、一般市民

向けの応急手当で講

習や市内幼稚園を訪

問して指人形を使っ

た防火教育なども実

施しています。火災現

場では、周辺の交通誘

導などを担当します。

●仕事や家庭生活との両立について

介護施設で働いているため、急な出勤

は難しい場合がありますが、消防団活動

に対しては職場も家族も理解し、協力し

てくれています。

●活動を通して感じることは

昔と比べて、一人暮らしや高齢者世帯

が増え、住民同士のつながりが薄れてき

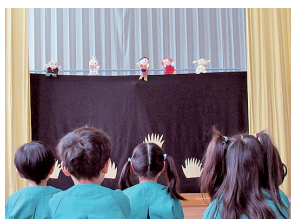
ていると感じるので、防災活動の一環と

して地域の見守り活動もしていけたら

いいなと思います。



千葉 美津恵さん
＝迫町永田＝



●入団のきっかけは

昨年、大学を卒

業し、支団長をし

ていた祖父と入

れ替わりで入団

しました。小さい

頃から祖父の姿

を見ていたので、

いつか入ろうと思っていました。

●普段の活動について

まだ火災の出場はしたことがありませ

んが、研修や訓練、ポンプ点検など、緊張

感を持って備えています。

●消防団に入って変わったことは

農業の勉強のため、高校、大学と地元を

離れていたのが、地元の人たちと関わる

ことがほとんどありませんでした。入団

してから、団員や地域の皆さんとのつな

がりが増えて心強いです。

●市民の皆さんに伝えたいことは

どの支団でも、新規の入団者はとても

少ないです。一緒に活動する仲間が増え

ることを願っています。



石坂 春輝さん
＝東和町錦織 3 区＝



●入団のきっかけは

35歳の時、婦人防火クラブの部長をし

ていた母に紹介されて入りました。吹奏

楽を経験していたこともあり、ラッパ分

団を兼任しています。

●ラッパ分団について教えてください

現在、分団員は40人。うち5人が女性団

員です。出初式や演習などの場で演奏し、



鈴木 稔さん
＝迫町西館＝

団員の士気を高める役割を担います。

●ラッパ分団の配属条件は

主に希望者です。現在も3分の2は楽

器が未経験で入り、

月1回程度の指導会

と自主練習などを重

ねています。

●メッセージは

消防団の演奏を見

て、「かっこいい、楽

器をやってみよう」

と思ったら、ぜひ参加してほしいです。

ラッパ分団のみの入団も可能ですので、

興味があったら連絡してください。





地域の防災に貢献 消防団協力事業所

消防団協力事業所表示制度は、消防団活動に積極的に協力している事業所などに、市が「消防団協力事業所表示証」を交付し、地域防災に貢献する事業所として広報できる制度です。

市では現在、59の企業などが消防団協力事業所認定されており、勤務する人たちが仕事と消防団活動を両立できるようにすることで、災害対応力の向上につなげています。

防災活動を通して 住民に寄り添う、地域のよりどころに

「向上心、チームワーク、信頼」を基本理念とし、市内で最多の消防団員が所属する、みやぎ登米農業協同組合。消防団活動への理解と支援に加え、訓練会場や災害時の支援物資一時保管場所の提供など、さまざまな側面から地域防災力の向上に貢献しています。

また、市内の産業、農業者に広く携わる事業所であることから、農地における火災や自然災害対策、

農機具火災の予防啓発などにも注力しています。

石川組合長は「地域に根差した組織として、地域貢献、消防防災活動に率先して参加するよう、職員に呼びかけています」と話しています。

▶みやぎ登米農業協同組合

【従業員数】530人

【消防団員数】35人

2010年消防団協力事業所認定



みやぎ登米農業協同組合
代表理事組合長

石川 信喜さん

消防団員募集

消防団に参加し、地域のために活動してみませんか。

【入団資格】

- ①市内に居住、または勤務している人
- ②年齢が18歳以上で、健康な人

【申込方法】入団を希望する場合は、消防本部警防課消防団係またはお住まいの地区の総合支所市民課地域振興係へ問い合わせください

協力事業所募集

【認定基準】消防法令に違反が無く、かつ下記に掲げる基準のいずれかに適合する事業所など

- ①従業員が消防団員として3人以上入団している
- ②従業員の消防団活動について、積極的に配慮している
- ③災害時に資機材などを消防団に提供するなどの協力をしている
- ④地域の消防防災体制の充実強化に寄与している

【申し込み・問い合わせ】
消防本部警防課(消防団係)
☎ 0220(22)1901



消防本部
ホームページ

災害時の水の安定供給へ 登米市と栗原市が協定を締結しました

本市と栗原市が、水道事業における安定的な水供給に向けた相互連携協力に関する協定を締結しました。

この協定は、災害が発生した時の断水に備え、本市と栗原市が互いに水を融通し合うものです。地震などで断水した際に相互に水を送るため、市境にあるそれぞれの水道管

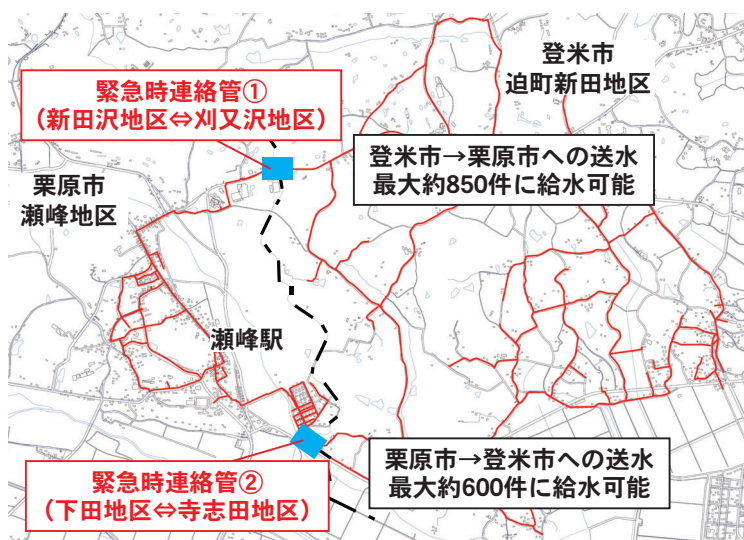
を新設。また、水道経営を安定させるための資機材の融通や共同調達、従事職員の技術継承・向上のための研修会の共同開催などを進めます。

協定締結式は1月31日、県行政庁舎において開催され、熊谷盛廣市長、栗原市の佐藤智市長、立会人の村井嘉浩知事が出席。近年自然災害の発

生が顕著となる中、生活基盤の基礎である「水」の、さらなる安定供給と、住民サービスの向上のため、行政区域を越えて、さまざまな取り組みを連携することに合意し、協定書を交わしました。

【問い合わせ】上下水道部水道施設課（水道管理係）

☎ 0220(52)3312



交通安全指導員・防犯指導員を募集しています



市では、交通安全の保持と、犯罪を防止して明るく住みよいまちづくりを推進するため、交通安全指導員・防犯指導員を募集しています。

【主な任務】

交通安全指導員＝小中学生の登校時の街頭指導や交通安全教室、幼児や高齢者などへの交通安全教育活動など

防犯指導員＝防犯パトロール、防犯広報活動など

【対象者】本市に居住または勤務する18歳以上の人、交通安全・防犯活動に意欲のある人

【任期】委嘱日～令和9年3月31日（再任可）

【活動日数など】町域ごとの地区隊で活動します。地区隊によりませんが、月に数回程度（1～4時間程度／回）の活動をしています

【報酬】年額支給、活動謝礼

【申し込み】活動を希望する町域の総合支所市民課、市民生活部市民生活課（市役所南方庁舎2階）

【問い合わせ】市民生活部市民生活課（市民総務係）

☎ 0220(58)2118

Information
02

映像作品を通して市の魅力を発信する 「ロケツーリズム」を推進しています

「ロケツーリズム」とは、映画やドラマのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、人々のおもてなしに触れ、その地域のファンになることで、地域振興とシビックプライド醸成につなげる取り組みです。



ロケツーリズム協議会



市公式ホームページ「ロケツーリズムの推進」

市では、映像制作者と地域を結び、ロケにより地域活性化を図るロケツーリズム協議会に加入し、情報番組や映像作品などの誘致をしています。市はこの度、NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」をはじめこれまでの実績から、映像制作者にとって安心・信頼できる地域であることを証明する「LTC認定」(Location Tourism Council)を、県内自治体で初めて受けました。

今後も、本市が誇る雄大な自然や歴史的な町並みなどを、メディアを通して、国内外の多くの人に広く知っていただけるよう、ロケツーリズムの推進に取り組んでいきます。

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(ふるさと定住係)

☎ 0220(23)7331

飼い主には、犬の登録、年1回の狂犬病予防注射、鑑札と注射済票を犬に装着することが法律で義務付けられています。新たに犬を飼った場合は、会場で登録手続きの上、注射を受けてください。

【日程】4月2日(水)～5月15日(木)

【新規登録料】1頭3000円

【予防注射代】1頭3600円

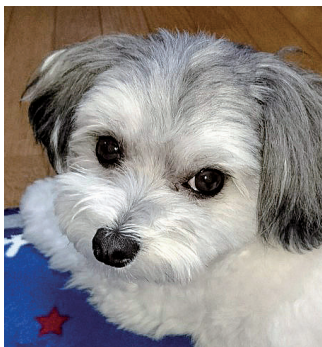
(注射料金3050円、注射済票交付手数料550円)

※宮城県獣医師会により資材費および獣医師の注射技術料が見直しされたため、集合注射の注射料金が今回から改定されます

詳細は、毎戸に配布する「狂犬病予防集合注射について」を確認ください。

【問い合わせ】市民生活部環境課

課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553



Information
04

狂犬病予防集合注射を実施 注射料金が改定されました

4月1日から、利便性の向上と運行の効率化を図るため、市民バス運行ダイヤなどを改正します。

【主な変更内容】

■登米線

▼4便⇨出発を5分早め、午前11時10分へ変更

▼5便⇨出発を5分早め、午後0時30分へ変更

■東西循環線

▼3便⇨出発を3分早め、午後3時45分へ変更

後3時45分へ変更

■津山線

▼全便⇨「柳津小学校前」を「津山小学校」へ変更

■南方線

▼6便⇨出発を5分早め、午前11時30分へ変更

※この他、一部の便で運行時刻の変更があります。改正後の時刻表は、市公式ホームページに掲載するほか、各総合支所、ミヤコーバス佐沼営業所などで配布します

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)
☎ 0220(22)2173

Information
03

市民バスの運行ダイヤを 改正します



市公式ホームページ「市民バス情報」

市民の健康づくりを促進 健康増進に関する連携協定を締結

本市は、住友生命保険相互会社（以下「住友生命」と）健康増進に関する連携協定を締結しました。

協定締結式は3月13日、市役所迫庁舎で開催され、市民の健康寿命延伸の取り組みなどにおいて、相互が連携、協力して健康づくり事業に取り組んでいくこととしました。

協定締結に伴う連携事業として、イベントを開催します。ぜひ、ご参加ください。

「Vitality」
登米ウォーク
ウォーキングアプリで
楽しく健康づくり

住友生命が提供するスマートフォン専用アプリ「Vitality」の健康増進プログラム「アクティブチャレンジ」を無料で体験できるイベントです。

【内容】アプリを登録し、毎日の歩数に応じてポイントを獲得。1週間の目標ポイントに達すると毎週特典（コンビニ商品の引換券など）がもらえます

【対象者】本市に在住・在勤・在学する18歳以上の人
【実施期間】4月7日（月）～6月1日（日）

【募集人数】200人（先着順）

【参加費】無料

※アプリのダウンロード、使用時の通信料は自己負担となります

【申込期間】3月31日（月）～4月6日（日）

【申込方法】市公式ホームページ（左記の二次元コード）から住友生命ホームページへアクセスし、必要な情報を登録の上、アプリをダウンロードしてください



市公式ホームページ「Vitality」
市公式ホームページ「Vitality」
市公式ホームページ「Vitality」

●アプリ登録サポート会

アプリ登録のサポートや不明な点に応じます。（予約不要）

【日時】①4月2日（水）②4月3日（木）、4日（金）／午後1時～4時

【場所】①市役所南方庁舎 ②市役所迫庁舎

「Vitality」
登米ウォーク in 東北
新生園コース

東北新生園を会場にウォーキングイベントを開催します。歩きながら園内に植樹された千本の桜と、ハンセン病の歴史を学びましょう。

【対象者】本市に在住・在勤・在学する人（アプリ登録の有無は問いません）

【場所】東北新生園ウォーキングコース（迫町新田字上葉ノ木沢地内）

【日時】4月19日（土）午前10時

※雨天中止、小雨決行

【募集人数】100人（先着順）

【申込期限】4月8日（火）

【申込方法】電話または申込フォーム（左記の二次元コード）から申し込みください

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課（保健推進係）
☎ 0220（58）2116



「Vitality」
登米ウォーク in 東北新生園コース
フォーム

子どもたちの市への思いを調査 まちづくりに関する中学生アンケート結果を公表

本市では登米市総合計画の基本理念に、市の持続的な発展を可能とするため、「市民と行政の協働によるまちづくり」を掲げています。

中学生アンケート調査は、将来の登米市を担う中学生のまちづくりに関する考えや意見を、市全体のまちづくりや各地区の地域づくりの参考とするため実施しました。中学生ならではの、新鮮で率直な意見や提案がたくさん集まり、今後の新しい施策や事業、取り組みを企画していく上で、大変参考になる内容となっています。

【対象者】市内中学校に通う全生徒1794人（令和6年5月1日現在）

【調査期間】令和6年7月4日～17日

【主なアンケート項目】▶登米市に住み続けたいか▶登米市は暮らしやすいか▶登米市に魅力を感じるか▶今後の

まちづくりに関して、どのような課題に優先して取り組むべきか▶もしあなたが市長だったらどんなまちにしたいか▶今後どんな活動であれば参加してみたいか など

【結果報告書】全10中学校集計版

※アンケートの調査結果は、市公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課（市民活動支援係）

☎ 0220（22）2173



市公式ホームページ「中学生アンケート」



最優秀賞作品
「ちいさなちいさな」
(佐藤陽奈さん)



市公式ホームページ「本のポップ創作コンクール」

市教育委員会は、第7回登米市子ども「本のポップ創作コンクール」を開催しました。市内全ての小学校に備え付けている「上杉文庫」の本を紹介するポップ作品を、市内の小学4年生から6年生を対象に募集し、373点の応募がありました。入賞者は、次のとおりです。

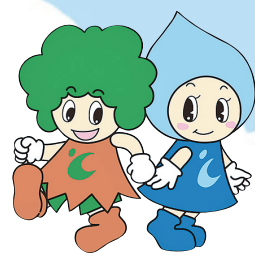
(敬称略)

【最優秀賞】佐藤陽奈(加賀野小)

【優秀賞】只野葵(石森小)、伊東芽依(石森小)、千葉衣織(石森小)

森小) 【優良賞】瀬川結月(加賀野小)、高橋さら(米川小)、後藤到(米川小)、山内心那(加賀野小)、狩野夢奈(佐沼小) 【佳作】菅原莉音(上沼小)、佐藤灯(米川小)、菅原良(佐沼小)、峰田穂花(加賀野小)、佐々木杏(米谷小)、佐々木羽空(加賀野小)、小原安純(米山東小)、猪又愛加(米谷小)、佐藤璃空(米川小)、千葉陽菜乃(米谷小) ※入賞作品は、4月1日(火)まで迫図書館白鳥ライブラリー・爽陽に展示しているほか、市公式ホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください

【問い合わせ】迫図書館白鳥ライブラリー・爽陽 02220(22)9820



環境事業所だより vol. 7

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、シリーズで紹介しています

令和7年4月から、
小型充電式電池、加熱式タバコ、蛍光管などの回収を開始します

種 類	回収場所	備 考
小型充電式電池 (リチウム・ニカド・ニッケル)	リサイクルステーションの「小型の金属類コンテナ」	▶テープで絶縁処理をして中身が確認できる袋に入れてください ▶アルカリ・マンガン・コイン電池とは別の袋に入れてください
コイン電池	リサイクルステーションの「小型の金属類コンテナ」	▶テープで絶縁処理をして中身が確認できる袋に入れてください ▶アルカリ・マンガン電池と同じ袋で構いません
加熱式タバコ・電子タバコ	各総合支所・店舗などに設置してある「使用済み小型家電回収ボックス」	▶使用済み小型家電回収ボックスの携帯電話投入口に入れてください
蛍光管	各総合支所に設置する蛍光管回収ボックス	▶できる限り購入時の箱に入れてください ▶壊れたものは「燃えないごみ」へ出してください

※小型充電式電池、加熱式タバコ、蛍光管などは家電量販店等でも回収していますのでご利用ください
※小型充電式電池・加熱式タバコなどは強い衝撃で発火の危険性がありますので、指定ごみ袋に入れないでください

【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター
☎ 0225(76)0102

文化と交流を楽しむ

登米市青年文化祭を開催

「第20回記念登米市青年文化祭」(登米市青年団連絡協議会主催)が2月2日、南方農村環境改善センターで開催されました。

文化祭では、郷土芸能やダンスなどのステージ発表のほか、高校生が制作した絵画や青年団の活動をつづった写真の展示、eスポーツやプラモデル作り体験など多彩な内容で催され、多くの来場者で賑わいました。また、市内のジュニアリーダーもボランティアスタッフとして多数参加。実行委員長を務めた伊藤義幸^{よしゆき}さんは「分野と世代を超えた交流を通じて、地域を盛り上げていきたい」と話していました。



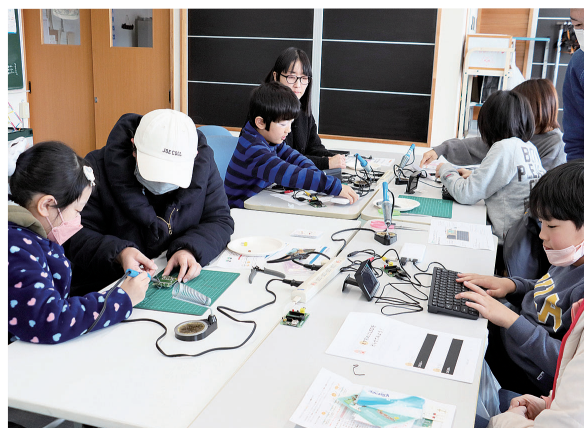
地域の郷土芸能を継承する若い世代の皆さんが、活動の成果を発表しました。

専門店の技術を伝授

とめまちゼミ21講座開催

得する街のゼミナール「とめまちゼミ」(佐沼商店会連合会主催)は2月5日から3月5日まで、同連合会加盟店など18店、21講座が開かれました。

まちゼミは、にぎわい創出などを目的に開催。お店の人が講師となり、専門店ならではの知識や技などを受講者に伝授しました。職業訓練や就職支援をしているJMTC佐沼教室^{よしのぶ}でコンピューター作り講座を受講した中村由信さん(8)＝迫町上舟丁＝は「はんだ付けは初めてだったけど、細かい作業が得意なのでうまくできました。プログラミングが面白かったので、家でもいろいろなゲームを作ってみたいです」と話しました。



講座では、真剣な表情ではんだ付けしてオリジナルコンピューターを作り、ゲームをプログラミングして遊んでいました。

防火願い水かけ回る

伝統行事米川の水かぶり

「米川の水かぶり」(同保存会主催)が2月6日、東和町米川地内で開催されました。

800年以上にわたって受け継がれてきたこの伝統行事は、国指定重要無形民俗文化財およびユネスコ無形文化遺産に登録されています。火の神の化身として、わら装束に身を包み、かまどのすすを顔に塗った、小学生から60歳代までの地元男衆21人は「ホーホー」と声を上げながら、沿道に用意されたおけの水を家々の屋根にかけて回り、地域の火伏せを祈願しました。また、男衆が身に着けた稲わらは防火のお守りとされ、住民や多くの見物客が次々と抜き取っていきました。



厳しい寒さの中、迫力満点の水かぶりを一目見ようと、市内外から多くの人が訪れていました。

100の似顔絵大集合

野家一行イラスト展開催

石ノ森章太郎ふるさと記念館第25回自主企画展「野家一行イラスト展」が2月8日から3月9日まで、同館企画展示室で開催されました。

野家氏は市シティプロモーションポスターを描いた市内在住のイラストレーター。「登米のヒトビト」と題し、市民100人の似顔絵が展示されたほか、新作のポスターも発表され、多くの人が観覧に訪れました。サプライズ企画で似顔絵を描いてもらった高橋之枝さん＝東和町米谷2区＝は「少ない線で特徴を表現しているのがすごいと感じました。すごくうれしいので、家の玄関に飾りたいと思います」と笑顔を見せました。



2月9日に開催されたギャラリートークでは、制作秘話や似顔絵を描くコツなどが話されました。

野球の魅力を伝える

中津山で地域づくり研修

地域づくり研修会「山崎夏生氏講演会」(中津山コミュニティ運営協議会主催)は2月15日、中津山公民館で開催され、地域住民やスポーツ少年団の小学生ら約80人が参加しました。

講演では、元プロ野球審判員の山崎氏を講師に迎え、「一途一心の野球道～奥深き判定の世界～」と題し、プロ野球審判になるまでの挫折や努力、家族の絆などが熱く語られました。少年野球チーム米山スリースターズ監督の福泉義徳さん＝米山町追土地＝は「野球をずっと好きでいる気持ち、夢を諦めず逃げない気持ちを子どもたちに伝えていきたい」と話しました。



気合いの入った「プレーボール!」からスタート。笑いを交えながらの講話に、参加者は引き込まれていました。

自然環境守る行動を

人と自然の共生を考える

「第13回人と野生動植物の共生を考えるつどい」は2月16日、中田農村環境改善センターで開催され、57人が参加しました。

つどいでは、日本キリバス協会のケンタロ・オノ氏を講師に迎え、地球温暖化による気候変動をテーマに講演。気候変動の影響を最も受ける国の一つとされるキリバス共和国の現状を例に、地球温暖化を防ぐ取り組みの重要性を学びました。参加した西條文乃さん(12)＝津山町本町三丁目＝は「日本のCO2排出量が世界5位と知り、私たちが対策しないといけないと感じました。未来のために、ごみを減らしていきたい」と話しました。



「国が沈み、子どもたちがふるさとを失う危機を、見て見ぬふりはできない」。ケンタロ氏の話に、参加者は真剣に耳を傾けました。

よりそい半世紀

巡り、出会った縁を大切に

★知り合ったきっかけは

【薫】転勤の多い仕事で、日本のあっちこっちを渡り歩いていただけで、地元の仲人の紹介でお見合いをして、盛岡で結婚したんだ。

★お互いの性格は

【薫】おっとりしていて優しいよ。

【しづ江】周りから頼られる、頼もしい人だね。

★結婚当時の思い出は

【しづ江】仕事一筋な人だから、二人での旅行はあまりなかったけど、私のきょうだい夫婦が集まる親族旅行に一緒に行って、佐渡とか恐山とか、いろんな景色を見れたことが楽しかったよ。

★これからしたいこと

【薫】地域の若い人たちと話すのが楽しいから、寄り合いには積極的に顔を出していきたいと思うよ。孫の成長を見るのも楽しみだね。

【しづ江】お互い遠出は難しくなってきたから、健康に気を付けながらのんびり平和に暮らしていきたいね。



千葉 薫^{かおる}さん(82)

しづ江^{しづえ}さん(77)

東和町・米谷7区／1976(昭和51)年3月入籍

「本当の自分を生きる時代」

高任 優奈^{ゆうな}さん

迫町・江合



市民リレーエッセイ

主人のポジティブすぎる一言で腹を決め、この夏、週末営業でハンバーガーと雑貨を販売し、間貸しもできる店舗をオープンする2児の母です。

まさか本当にお店を持つとは思っていなかったのですが、想像して言葉にすることはとても大事。店舗完成後はハンバーガーだけではなく、食の大切さや、大好きな登米市の魅力も伝えたいですし、楽しく生きる大人の姿を子どもたちに見せていける、そんなつながりの場となる拠点を作っていきます。今回リレーをつないでくれた農家・涼さんのネギも使用するので、登米で頑張っている人も応援していきたいですね。

最後に、タイトルにした「本当の自分を生きる時代」という言葉は、年始に友人と飲んだワインに添えられていた一文です。私の背中を押してくれるようなメッセージに、うれしくなりました。枠にはまらなくても、周りの目を気にしなくても大丈夫。一緒に新しい時代を生きていきましょう。

次号は、千葉 裕子^{ゆうこ}さん＝津山町・本町一丁目＝へバトンをつなぎます



わたしが描く夢

猪又 愛加 さん

米谷小6年／東和町・米谷7区

ペットと飼い主を幸せに

私の将来の夢は、犬や猫などのペットのトリミングや体のお世話をする「トリマー」になることです。私は動物が好きなので、動物に関わる仕事に就きたいと思っています。

そう思うようになったのは、小学3年生の頃に見た、トリマーが活躍するテレビ番組がきっかけでした。飼育放棄され、汚れてしまった犬を助ける一生懸命な姿に感動し、「トリマーになりたい」と思いました。

トリマーになるためには、動物の健康や飼育に関する知識と技術が必要です。私は、この夢をかなえるために、家で飼っている猫を自分で洗ってあげたり、ペットサロンに行った時は、どんな仕事をしているのか見学したりして、トリマーになるために役立ちそうなことを考えながら生活しています。

私は、動物たちを幸せにして、家族である飼い主さんを笑顔にできるような、そんなトリマーになりたいです。

わが家のアイドル

【わが家のアイドル応募方法】

右の二次元コードを読み込み、申請してください

※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります

【問い合わせ】総務部市長公室（広報広聴係） ☎ 0220(22)2090



高橋 龍生 くん(2カ月)

2024年12月21日生まれ

迫町・三方島

昇平さんの長男

たくさん飲んでたくさん寝るぱっちりおめめがかわいい龍生くん。これから元気いっぱいたくましく育ってね。



千葉 宇華 ちゃん(1歳)

2023年9月8日生まれ

迫町・仮屋

愛加さんの長女

宇宙のように広い心と目で学んで、華やかなすてきな女性になりますように。わが家のチビ曾根食べ過ぎ注意ね。

内海 陽葵 ちゃん(8カ月)

2024年7月2日生まれ

米山町・下小路

慎太郎さんの長女

満面の笑顔がかわいくて、周りをすぐ笑顔にしてくれます。これからも元気にすくすくと育ちますように。



但木 茉凜 ちゃん(9カ月)

2024年6月3日生まれ

迫町・品の浦

賢杜さんの長女

笑顔に毎日癒やされています。日々成長が楽しみです。



健康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

●社会参加と通いの場

高齢になると、さまざまなきっかけから行動範囲が変化し、社会とのつながりが薄くなることで、心が落ち込んだり、食事量や活動量が減ったりするなど体の不調につながります。

地域ではミニデイサービスやサロンなどで体操や運動をして、介護予防を目的とした通いの場づくりに取り組んでいます。また、通いの場などへの社会参加の割合が高い地域ほど転倒や認知症、うつなどのリスクが低い傾向がみられています。まずは、身近で興味のあるところから、一歩踏み出して参加しましょう。

何か聞きたいことがありますしたら、お住まいの地域包括支援センターに連絡してください。

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

さい。

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所長寿介護課（地域包括支援係）

☎ 0220(58)5551



市公式ホームページ「地域包括支援センターについて」

4月の献血日程

5日(土)、20日(日)

イオンタウン佐沼

10:00~11:45

13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

4月の休日当番医

4月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
9 ⑩	迫保健センター 10:00~11:00 臨床心理士・公認心理師・ 精神保健福祉士
15 ⑩	米山総合支所仮庁舎 13:30~15:30 医師
医師、臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。 ●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554 ●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314 ●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113 ●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112 ●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日: 受付時間9:00~16:30 ●夜間: 小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511	

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6 ⑩	おおたおおたにクリニック (中田町) ☎ 0220(35)1161	浅野歯科医院(南方町) ☎ 0220(29)6036
13 ⑩	しのはらクリニック(米山町) ☎ 0220(23)7387	おおさか歯科医院(中田町) ☎ 0220(34)6668
20 ⑩	島医院(南方町) ☎ 0220(29)6056	みなみかた歯科医院(南方町) ☎ 0220(29)7020
27 ⑩	佐幸医院(迫町) ☎ 0220(22)7003	かさま第2歯科医院(石越町) ☎ 0228(34)3887
29 ⑩ (祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎ 0220(21)1380	さとう歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)8133
●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください 【問い合わせ】市民生活部健康推進課/月~金曜日(休日を除く) ☎ 0220(58)2116		
石巻市夜間急患センター		
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111		

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号

＃8000
(プッシュ回線の固定電話、
携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)

●相談時間

毎日午後7時~翌朝午前8時

がん検診を受けましょう

日本では国民の2人に1人が「がん」になるというデータがあります。「家族でがんになった人がいないから大丈夫」と気にかけていない人もいるかもしれません。

がん検診は、症状のない人の中から、がんの疑いのある人を見つける方法です。がん検診によって早期がんを見つけることができれば、8割以上治るがんもあり、早期発見・早期治療ができれば完治の可能性も高くなります。

「早期発見・早期治療」のためにも、定期的にがん検診を受けましょう。

●がんの予防

がんは日本人にとって身近な病気です。その予防は多くの人の関心を集めています。がんの発症は、食生活や飲酒、喫煙(受動喫煙)など、普段の生活スタイルが大きく影響するともいわれています。効果が期待できるような生活習慣改善法「日本人のためのがん予防法(5+1)」を確認して、日々の生活を振り返るとともに、健康習慣を身に付けましょう。

【日本人のためのがん予防法(5+1)】

①禁煙する

②節酒する

③食生活を見直す

④体を動かす

⑤適正体重を維持する

(+1)感染症の検査を受ける



参考・出典：国立がん研究センター

●各種検診の日程など

令和7年度の日程などは市公式ホームページに掲載しています。

申込書は町域ごとに送付しています。提出期限が過ぎた場合は、問い合わせください。※豊里・迫地域在住の人は、4月下旬頃に送付予定です

【問い合わせ】お住まいの町域担当の総合支所市民課(健康づくり係)(14ページ)「このころの相談」申込先参照



市公式ホームページ「各種検診について」

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち
(2月応募受付分)



及川 稀陽くん
(迫町小友)



大野 凛翔くん
(迫町中江)



袋 こみちゃん
(迫町永田)



松岡 光凜ちゃん
(迫町下舟丁)



山中 柚那ちゃん
(迫町上舟丁)



猪股 ひかるちゃん
(中田町川面)



小野寺 渚月くん
(中田町茶畑)



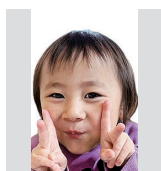
鎌田 透羽くん
(中田町神畑)



佐藤 翔琉くん
(中田町町)



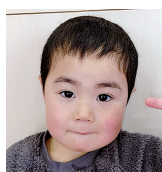
千葉 礼依ちゃん
(中田町巻)



佐藤 奏羽くん
(米山町鈴根)



狩野 紬衣ちゃん
(石越町遠沢)



澁谷 怜大くん
(南方町北本郷)



妊娠・出産・子育て応援します

●よりそい・ほっと相談

妊娠、出産、育児などについて、助産師が個別相談に応じます。一人で悩まず、心配なことや不安なことを話してください。

【日時】4月15日(火)午前10時

午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン

妊娠中の生活を快適に過ごすとともに、正しい知識を身に付け赤ちゃんを健康に産み育てましょう。個別相談も受け付けます。

【内容】妊娠・出産の経過、妊娠中の過ごし方、お産のしくみ、呼吸法、マタニティヨガ、マタニティブルーについて

【日時】4月22日(火)午前10時～11時45分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)

☎0220(58)5557

情報場

広報 Information

催し

東北風土マラソン 2025を開催します

登米市市制施行20周年記念事業「東北風土マラソン & フェスティバル2025」を開催します。

今年は6年ぶりにフルマラソンが復活するほか、ハーフマラソン、親子ラン、障がい者対象のKIDSスマイルランも実施。メイン会場では、フードフェスティバルや日本酒フェスティバルも同時開催され、走る人も走らない人も楽しめるイベントです。ぜひ、ご来場ください。

【日時】4月20日(日)午前8時30分
【場所】長沼フットピアトヨテツの丘公園



※市役所迫庁舎からイベント会場まで、無料シャトルバスを運行します

【問い合わせ】登米市観光物産協会

☎ 0220 (52) 4648



東北風土マラソン & フェスティバルホームページ

夜間納税相談窓口 (4月・5月分)

【日時】4月24日(木) 5月29日(木) 午後7時まで
【場所】総務部税務課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】総務部税務課(徴収対策係) ☎ 0220 (22) 2169

平筒沼の周囲に植えられた約800本の桜が沼のほとりを彩ります。夜間はライトが点灯され、沼の水面に映る桜

平筒沼ふれあい公園 桜まつりを開催します



玄昌石の黒い石肌に白い繊細な線で描かれる独自の幻想的な世界観を、ぜひご覧ください。大小合わせて70点の作品を展示します。

【日時】4月13日(日)～5月18日(日)／午前9時～午後4時30分

【場所】高倉勝子美術館桜小路
【入館料】一般200円、高校生150円、小中学生100円

【問い合わせ】高倉勝子美術館 ☎ 0220 (52) 2755

と併せて夜桜が楽しめます。

【日時】4月13日(日)午前10時～午後3時

【場所】平筒沼ふれあい公園
【ライトアップ期間】4月4日(金)～18日(金)／午後6時～9時30分

【問い合わせ】▼平筒沼桜まつり実行委員会事務局(米山総合支所市民課内) ☎ 0220 (55) 2111

▼開花状況について＝平筒沼 you you 館 ☎ 0220 (55) 4007

マイナンバーカード 申請サポート

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】

- ① 市役所南方庁舎2階 4月2日(水)、16日(水) 午前9時30分～午後4時
- ② 市役所中田庁舎3階 4月30日(水) 午前9時30分～正午

※市役所迫庁舎開催分は、窓口繁忙期のためお休みします

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係) ☎ 0220 (58) 2118

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス

KUMANEN

快適生活 創造企業 熊谷燃料住設株式会社

ドリームくん 災害時安定供給施設

- コインランドリー清潔空間 ■なごみの家きらり
- コインランドリーしゃぼん玉 ■(株)ネオウィング
- BFC クマネン ■燦々アササービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)

募集

東和陶芸教室の 受講生を募集

令和7年度の東和陶芸教室を開講します。市内在住であれば、誰でも応募できます。初心者大歓迎です。

【期間】5月～10月

※開講式は5月7日(水)午前9時

【日時】▼昼の部 毎週火曜日／午前9時～午後2時／初回5月13日(火) ▼夜の部 毎週水曜日／午後7時30分～9時30分／初回5月7日(水)



【場所】東和陶芸場
【年会費】9千円(材料費含む)
【募集人数】昼の部・夜の部各30人(申込先着順)
【申込期間】4月1日(火)～18日(金)
【申し込み・問い合わせ】東和教育事務所
☎ 0220 (53) 4115

住宅入居者を募集

市営住宅

中田本町住宅3号(H5)
(中田町石森字本町73)
▶ 募集戸数=1戸(2階建・3DK)
家賃月額=1万8200円～2万7100円
駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

豊里下町住宅6号(H15)
(豊里町町浦301番地1)
▶ 募集戸数=1戸(2階建・3DK)
家賃月額=2万7000円～3万8000円
駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯

※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください

【申込期限】3月31日(月)※期限厳守・郵送不可

【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)

☎ 0220 (34) 2316

地域公共交通計画(案) への意見を募集します

【募集期間】4月1日(火)～5月1日(木)

【公表する資料】登米市地域公共交通計画(案)

【公表場所】まちづくり推進部市民協働課、市公式ホームページ、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター

【提出方法】「地域公共交通計画(案)」に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出してください(様式は自由)。

住所、氏名(団体などの場合は、所在地、名称、代表者名)、電話番号を必ず記入してください。なお、電話での受け付けはできません

【意見の取り扱い】「個人情報」の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します

【提出・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)

〒987-0511／迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220 (22) 2173

FAX 0220 (22) 9164
✉ shiminkiyodo@city.tome.
niyag.jp

国土交通省

河川愛護モニター募集

日常生活の中で知り得た北上川に関する情報を河川管理者(国土交通省北上川下流河川事務所)へ連絡する、河川愛護モニターを募集します。

【活動区間】①北上川左岸(柳津大橋から二股橋まで) ②北上川右岸(登米船着き場から登米大橋まで)

【対象者】北上川の近隣に在住し、河川に接する機会が多く、河川愛護に関心のある20歳以上の人

【任期】7月1日(火)～令和8年6月30日(火)

【報酬】月額4500円程度

【募集人数】活動区間各1人
【申込方法】履歴書を郵送してください(写真貼付・応募動機をなるべく詳しく明記)

【申込期限】5月16日(金)必着
※選考結果は郵便で通知

【申し込み・問い合わせ】国土交通省北上川下流河川事務所(占用調整課)

〒986-0861／石巻市蛇田字新下沼80
☎ 0225 (94) 9851

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立玉江小学校

ヨークタウン内
ダイユー・イト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

税抜3,000円以上お買上げで
毎月8のつく日 + 毎週土曜日

5倍ポイント

店内にて
100円ショップ
好評営業中!

Watts with

※写真は売場イメージです

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・イト 登米中田店

季節の花苗・野菜苗
大量入荷しました

※写真はイメージです

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

市制施行20周年冠事業を募集しています

市民をはじめとした地域、民間企業、各種団体などの皆さんが実施する事業に「登米市市制施行20周年記念事業」の冠称を使用し、20周年を一緒に祝いする事業を募集しています。

【対象事業】次の全ての要件に該当する事業①市制施行20周年事業基本方針の趣旨に合致していると認められる事業②多くの市民に公開され、参加できる公益性のあるもの③令和8年3月31日までに実施されるもの④次のいずれにも該当しないと認められる事業▼特定の思想もしくは宗教などを助長し、または圧迫する目的を有するもの▼特定の政党もしくは政治上の主義などを支持し、または反対する目的を有するもの▼違法または不当な行為その他公序良俗に反する行為を助長し、または誘発するもの▼営利を主たる目的として企画されているもの▼その他実行委員会が不適当であると認めるもの

※冠事業承認の申請と併せて市の共催もしくは後援承認申請をする必要があります

※申請方法などは、市公式

ホームページをご覧ください
【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(秘書総務係)
☎ 0220 (22) 2090



市公式ホームページ「市制20周年冠事業募集」

宮城障害者職業能力開発校受講生を募集

【科名】オフィス実務科
【対象者】就職に向け職業訓練を希望する身体障害者手帳所有者

【訓練期間】6月3日(火)～10月17日(金)

【選考日】5月14日(水)

【選考場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)

【募集人数】10人

【申込期限】4月22日(火)

※詳しくは、ホームページを確認ください

【問い合わせ】宮城障害者職業能力開発校

☎ 022 (233) 3124



一宮職発
宮城障能
ホームページ「宮城障害者職業能力開発校」

ねんきんだより

国民年金保険料
在学中の納付を猶予

学生納付特例制度により、令和6年度に国民年金保険料の納付を猶予されている人で、令和7年度も在学予定の人には、4月上旬にはがきで学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学し、引き続き学生納付特例制度を受ける場合は、在学証明書

や学生証の写しを提出する必要はありませんので、はがきに必要事項を記入し、返送ください。

なお、学生納付特例制度の利用を希望しない場合は、年金事務所までご連絡ください。

【問い合わせ】

▼古川年金事務所

☎ 0229 (23) 1200

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220 (58) 2166

お知らせ

固定資産価格等縦覧帳簿
を縦覧できます

令和7年度固定資産価格等縦覧帳簿を縦覧できます。

縦覧制度は、納税者が所有する固定資産の価格が適正であるかを判断するために、土地や家屋の価格を確認できる制度です。

【期間】4月1日(火)～6月2日(月)／午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く

【場所】各総合支所市民課および総務部税務課

【縦覧できる人】固定資産税(土地・家屋)納税者

※代理人の場合は委任状が必要

【問い合わせ】総務部税務課(固定資産税係)

☎ 0220 (22) 2163



一日一組限定の特別な空間

セレモニーホール 萩

告廣

祭葬市民(株) 誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

水の里ホール・Abebisou (登米祝祭劇場) 4月のイベント情報

日程	内 容	問い合わせ
4/6 ㊥	●登米市市制施行20周年記念式典 【開演】午後2時 【会場】大ホール ※一般参観可	登米市総務部 市長公室 ☎ 0220 (22) 2090
4/13 ㊥	●Il meraviglioso mondo delle canzoni ～愛すべき歌の世界～ イタリア歌曲・日本歌曲 【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】1500円	Voce Eterna (ヴォーチェ イテル) ☎ 090 (1069) 3586
4/26 ㊥ ～ 5/5 ㊤ (祝)	●スタインウェイであそぼう 【時間】午前9時、11時、午後1時、3時 【会場】大ホール 【参加料】1区分1000円 要申し込み: 4/5 ㊥ 午前9時受付開始	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220 (22) 0111
4/26 ㊥ ～ 5/5 ㊤ (祝)	●第21回登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 【時間】午前9時30分～午後4時30分 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220 (22) 0111

※休館日: 7日、14日、21日、28日

※入場料は前売り価格です

※文化・教育関連のイベントを中心に掲載しています



水の里ホール・Abebisou
ホームページ

**災害に備え
消防水利の点検を実施**

市消防署では、災害時の使用に備えて消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量など、消防水利の点検を実施します。交通量などには十分注意しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】4月7日(月)～5月30日(金)／午前9時～午後5時

【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)
☎ 0220 (22) 1901



**伐採・造林には
届出が必要です**

森林の立木を伐採するとき
は「伐採及び伐採後の造林の

届出書」の提出が必要です。令和5年4月から、届出者の本人確認書類や土地の登記事項証明書、隣接森林との境界確認書類などが義務付けられました。必要な書類は届出者や届出内容によって異なります。詳細は市公式ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】産業経済部農林振興課(林業振興係)
☎ 0220 (34) 2709



市公式ホームページ
「届出の提出について」



違法なけし

**「不正大麻・けし」
発見したら連絡を**

大麻や一部のけしは、法律で栽培が禁止されています。けしは、春から夏にかけて色鮮やかで美しい大きな花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。しかし、栽培が禁止されているけしには、園芸用のものと外観が似ている品種があるため注意が必要です。

不正大麻やけしは犯罪に利用されることがあります。不正栽培、または自生している大麻・けしを発見したときは、保健所や警察署に連絡してください。

【問い合わせ】石巻保健所登米支所(食品薬事班)
☎ 0220 (22) 6120

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社／〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)／〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)／〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp	
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社／〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8	厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

大船渡市赤崎町林野火災 義援金を受け付けます

2月に岩手県大船渡市で発生した林野火災で被災した皆さんの生活を支援するため、本市では、日本赤十字社宮城県支部登米市地区による募金箱を設置しています。集まった義援金は現地での支援に役立てられます。

【設置場所】各総合支所市民課、福祉事務所生活福祉課
【受付時間】午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
【受付期限】6月30日（月）
【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課（福祉総務係）
☎ 0220 (58) 5552

3・4月の市民課窓口は 混み合います

例年、3月下旬から4月中旬まで、住所変更などの手続きで、各総合支所市民課の窓口が大変混み合います。
オンライン申請による転出届出や、証明書のコンビニ交付サービスを利用するなど、混雑の緩和にご協力ください。

【問い合わせ】▶ 市民生活都市民生活課（戸籍係）

☎ 0220 (58) 2118
▼ 各総合支所市民課

介護職員初任者研修等 受講料助成金を交付

市では、介護職員の人材確保や資質向上のため、介護職員初任者研修などの受講に對して助成金を交付します。

【対象研修】介護職員初任者研修、介護職員実務者研修
【対象者】助成対象研修を修了した人のうち、市内に住所を有し、次のいずれかに該当する人
① 研修修了後6カ月以内に市内介護事業所に就労を希望する人
② 申請時に市内の介護事業所に3カ月以上継続して従事している人
③ 市内の介護予防・日常生活支援総合事業に参画を希望する人

【助成額】1人1回限り、5万円を上限として、研修の受講料（テキスト代を除く）の2分の1（税抜き）を助成します。研修修了後6カ月以内に申請してください

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課（長寿社会係）
☎ 0220 (58) 5551



ホームページ
「介護職員研修
受講料助成金」

制度改定でさらなる生活応援 勤労者融資制度

市は、東北労働金庫と提携し、勤労者の皆さんの生活安定を目的に、低金利で各種資金を融資しています。令和7年4月から、制度改定により新たな資金などが導入されました。
【対象者】① 市内に住所を置き、勤労している人 ② 申込時の年齢が18歳以上の人 ③ 現在の勤務先に1カ月以上勤務している。ただし、その勤務年数が1年未満の場合は、現在の勤務先に1カ月以上勤務し、かつ、前勤務先への勤務実績が1年以上の人 ④ 前年の税込み年収が150万円以上 ⑤ 当該金庫の審査基準を満たす人

名称	融資金利	資金用途
生活資金	2.75%	旅行費用、趣味費用、葬儀費用、耐久消費材購入費用
教育資金	1.45%	入学金・授業料や仕送り費
福祉資金	1.25%	医療、介護、災害復旧、育児・介護休業中の生活費用
自動車資金	1.65%	自動車購入、関連費用
移住定住支援資金	1.25%	県外からの移住・定住に伴い必要となる費用
空き家対策支援資金	1.25%	市内に所有する空き家の改築、修繕、解体に関連する費用、植木・植栽・家財等の処分に必要な費用

【融資額・返済期間】（共通）300万円・15年以内
※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください
【申し込み・問い合わせ】東北労働金庫迫支店
☎ 0220 (22) 6511



養育里親・養子縁組里親 登録研修を開催します

さまざまな理由により自分の家族と暮らせない子どもたちを家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解をもって育てる「里親」が必要とされています。里親になることを希望する人のための、里親登録研修を開催します。

【日程】▶ 基礎研修Ⅱ（講義）6月7日（土）、（実習）6月21日

（土）▶ 登録前研修Ⅱ（講義）7月5日（土）～6日（日）、（実習）7月中の連続した2日間

【場所】▶ 講義Ⅱ 宮城県庁舎2階講堂 ▶ 実習Ⅱ 県内の児童養護施設・乳児院

【申込期間】4月10日（木）～5月9日（金）

【申し込み】宮城県東部児童相談所

☎ 0225 (95) 1121

【問い合わせ】みやぎ里親支援センター けやき

相 談

不動産を相続したら 必ず相続登記を

令和6年4月から相続登記が義務化され、相続人は不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に相続登記をしなければなりません。

☎ 022 (718) 1031

4月の納税

4月の納税はありません

登米市の人口・世帯数

(令和7年2月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,747	9,254	9,678	18,932	(▲37)
登米	1,727	2,027	2,220	4,247	(▲4)
東和	2,190	2,629	2,658	5,287	(▲17)
中田	5,267	7,204	7,401	14,605	(▲8)
豊里	2,153	2,917	3,004	5,921	(▲2)
米山	2,789	3,957	4,012	7,969	(▲17)
石越	1,461	2,070	2,047	4,117	(▲7)
南方	2,718	3,821	3,991	7,812	(▲11)
津山	1,096	1,311	1,460	2,771	(▲1)
合計	27,148	35,190	36,471	71,661	(▲104)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和7年2月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R7	R6	増減数
人身事故発生件数	8件	12件	▲4件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	13人	15人	▲2件
物損事故発生件数	220件	195件	25件

※R7年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

3月24日から運転免許手続きが一部変わります。

- ・免許センターでの更新手続きが予約制に変更(一部除く)
- ・マイナ免許証の運用開始

2月の災害件数

火災 救急 救助
2件 328件 4件
(3件) (668件) (6件)

令和7年
累計

前年同月

7件 286件 0件

全国で大規模な火災が発生しています。一人の油断が大きな火災につながります。火の取り扱いには十分注意しましょう。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です



法務省ホームページ
「相続登記・遺産分割について」

【問い合わせ】仙台法務局登米支局
☎ 0220(52)2070

【相談電話】相続登記相談センター(月・水・金曜日/午後1時30分~4時30分)
☎ 022(221)6870

宮城県司法書士会では、登記に関する相談を受け付けています。



不動産登記推進イメージキャラクター「トウキツネ」

返しきれない借金で悩んでいませんか

東北財務局では、借金を抱えて悩んでいる個人(自営業を含む)からの相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は守られます。一人で悩まずに、ご相談ください。

【問い合わせ】東北財務局多重債務者相談窓口
☎ 022(266)5703

借金に関する無料法律相談

多重債務者を対象に、弁護士、司法書士による無料法律相談会を開催しています。

【日時】4月25日(金)午後1時

消費生活に関する相談を受け付けています

消費生活相談窓口は、消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が電話か

(3時50分(要電話予約))

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】開発健次(弁護士)

【相談申し込み】

☎ 0220(58)2117

【相談料】無料

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎ 0220(58)2118

対面での相談に応じます。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)

☎ 0220(58)2117

【相談時間】平日/午前9時~正午、午後1時~4時

市では、消費生活通信を発行し、消費生活トラブルなどに関するさまざまな情報を発信しています。市公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎ 0220(58)2118



市公式ホームページ「消費生活通信」

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。

(1月受納順)

● 医療法人社団恭謹会上杉皮膚科医院様/児童館、児童クラブ用・知育玩具23セット

● 羊猿会様/石越中学校用・図書室貸出用図書、書籍62冊

● 市外在住個人(匿名)様/水沢県庁記念館用・古文書1冊

● 登米市立米山東小学校PTA様/米山東小学校用・一輪車5台、一輪車練習台2台

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎ 0220(22)2091

FAX 0220(22)3328

Taiga Kumagai

夢に見た 最高の舞台へ

熊谷太雅

福岡ソフトバンクホークス入団
東陵高校3年(石越町第十二)



「ドラフトで指名された瞬間は驚いて頭が真っ白になりました」と歓喜の瞬間を振り返った。昨年10月24日に開催されたプロ野球ドラフト会議で、本市出身の熊谷を福岡ソフトバンクホークスが育成選手として指名。プロ野球選手としての人生をスタートさせた。

熊谷が野球を始めたのは小学1年の時。兄の影響でスポーツ少年団「石越ジャガーズ」に入団した。「3年生の時に初めてピッチャーをしました」が、ス

トライクが入らなくて、もうやりたくないと思いましたが」と白い歯を見せる。その後、身長とともに球速も伸び、制球力も安定して投手としての才能を開花させていった。

石越中卒業後「野球の強い高校で自分の力を試してみたい」と東陵高校に進学。入学後すぐにけがをして投げられなくなり、辞めたいと思ったこともあったが、父祐さんからの「限界まで頑張ってみよう」という声で再起を誓い、徹底し

て体づくりに励んだ。

熊谷は185センチの長身から繰り出す角度のある直球と曲がり幅が大きいキレのあるスライダー、コーナーを投げ分ける制球力が武器。2年秋に背番号1を背負い、仙台育英学園高を相手に1失点完投勝利を収め、一躍注目を集めた。3年春の県大会でも県内屈指の強豪校である東北高戦で勝利投手に。夏の大会でも抜群の安定感を見せ、大会優秀選手と県選抜選手に選ばれた。

東陵高硬式野球部の千葉亮輔監督は「今後さらに大きく成長する可能性を秘めている選手。将来性を見込まれたと思うので、ひたむきに頑張ってもらいたい」とエールを送る。熊谷は「球速が140km/hを超えるようになってきたので、まずは支配下登録を目指し、いつかは1軍のマウンドに立って今まで支えてくれた人たちにプレーで恩を返したいです」と、感謝の思いを胸にプロ野球界での飛躍を誓った。



© SoftBank HAWKS

Umi Kikawa

歩みを重ね 世界の頂点へ

木川海

18歳以下7人制ラグビー国際大会優勝
佐沼高校3年(迫町錦東)



「自分たちのラグビーが世界に通用して、とにかくうれしかったです」と大会を振り返る。昨年12月、本市出身の木川が、日本代表候補となり得る有望選手14人による「U18女子SDS ニュージーランド遠征」の一員に選ばれた。出場した7人制ラグビー国際大会「グローバルユースセブンス2024」ではキャプテンとしてチームをけん引し、優勝を果たした。

木川がラグビーを始めたのは5歳の時。ラグビーコーチ

だった父の勧めでスポーツ少年団「佐沼プラタナスジュニア」に入団した。「親には『サッカーがしたい』と言ったのに、だまされたのかも」と照れ笑いするが、続けるうちに楽しさにのめり込んでいった。

中学卒業とともにスポ少を退団。佐沼高校に進学し、唯一の女子部員としてラグビー部に入部。男子部員と同じメニユーをこなし、着実に成長してきた。県内の女子ラグビーチーム「DIA NATE」にも

所属し、試合経験を重ねた。

木川は、力強さとスピードを兼ね備えたコンタクトプレーが持ち味。2年夏の大会で、体格で上回る相手にタックルで打ち勝った経験から、さらに自信を深めた。念願がなつて選抜された今大会では、海外選手を相手に戦術的なラグビーを展開。優勝に大きく貢献し、大会ドリームセブンにも選ばれた。昨年末には高校ラグビーの聖地・花園で開かれた女子東西対抗戦に

東北から唯一出場するなど、華々しい戦歴を積み上げた。

佐沼高ラグビー部の白鳥直人監督は「男子チームと共に上を目指す中で、互いに良い影響を与え合ったことも成長の要因」と話す。木川は「今後の目標は、ラグビー日本代表と、発展途上国で困っている人を助ける仕事に就くこと。支えてくれた人たちが誇りに思える姿を見たいです」と抱負を語る。夢に向かって一歩ずつ、歩みは止まらない。

ときめき人

Tokimeki bito



はつと×パスタ
自然の魅力伝える
農家レストラン

「はつと水」の店主の鈴木達彦さん（右）と新谷充希さん（左）。店名の「はつと」は、植物が並んで生える様子を表す。



Instagram

昨年11月、豊かな緑と水に囲まれた古民家で、こだわりの野菜と「はつとパスタ」を堪能できる農家レストランが、中田町浅水に開店した。

店主の鈴木さんは、県内の農業大学を卒業後、仙台で自然農法による野菜作りに挑戦してきた。カフェを営む両親の影響もあり、農業を続けながら、「自然と寄り添う自給自足のレストランを開きたい」と考えた。県内の物件を探す中、登米市空き家情報バンクに掲載されていた一軒の古民家と出会う。現地を訪れ、築130年を超える趣のあるたたずまいと、周囲の自然環境に心を引かれ、移住を決意。地域住民の助けも借りつつ、自らの手で店舗と畑の整備を進めてきた。学生時代の後輩の新谷さんも仲間に加わり、開店準備は整った。

せっかく登米で店を開くならばと、近所に住むおばあちゃんからはつとの作り方を学び、生パスタの技法と組み合わせた「はつとパスタ」を考案。はつとの生地やソースには、自家製の無農薬野菜がふんだんに盛り込まれ、この店ならではの新しいはつと料理が誕生した。「こんな食べ方もあるんだと、地域の人たちにも受け入れてもらえたらうれしいです」と、鈴木さんは満面の笑みで語る。

店頭では採れたての野菜を直売するほか、ランチ終了後には畑や庭を散策できる時間を設け、農業や自然の魅力が体感できる。「この店を、さまざまな人が集まって交流できる場にしていきたい」と目を輝かせる鈴木さんと新谷さん。二人の挑戦は、まだ始まったばかりだ。

編集後記

▼広報担当になり、参加したことのない市内のイベントに足を運ぶ機会が増えました。今回取材した水かぶりもその一つ。現地の熱気や雰囲気を感じ、地域で大切にされる理由を実感しました。ただ、初めて味わう水かぶりの勢いに圧倒され、呆然としてしまったことは内緒です。（添田）

▼消防団の鈴木さんに、ラッパの音についていろいろ教えてもらいました。ラッパは5つの音階だけで曲を奏でており、トランペットの演奏より難しく感じる人もいるとのこと。私は、あのだこまでも響く「パーツ」という音が、大好きです。（渡邊）

▼福岡ソフトバンクホークスに入団した熊谷大雅さん取材。謙虚で礼儀正しく、心から応援したいと思いました。熊谷さんが小学生の時に、試合で頑張っている姿を見かけたことがあったので、当時のことを思い出してすごく感慨深くなりました。これからの活躍をお祈りしています。（高橋）



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
（防犯や防災、市政に関する情報などを配信）
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式LINE
（市政、イベント情報などを配信）
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

